

# リチウムイオン電池の 高性能化、安全性確保のための最新技術動向と 業界動向・市場展望

セミナーURLはこちら↓

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/250116>

【LIVE配信】

1名分料金で  
2人目無料

- ◆日時: 2025年01月23日(木) 13:00~16:00
- ◆アーカイブ配信はございません
- ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から  
・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ 割引になります。  
・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です。

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】 (国研)産業技術総合研究所 柳田 昌宏氏

【ご経歴】 1982年~2020年 国立研究開発法人産業技術総合研究所(旧通商産業省工業技術院大阪工業技術試験所、および大阪工業技術研究所)

(熔融炭酸塩形燃料電池の研究開発、携帯用燃料電池の標準化、リチウムイオン電池、ナトリウムイオン電池、ニッケル水素電池、常温形燃料電池の研究開発に従事)

2020年~2021年 山形大学産学連携教授

2020年~現在 国立研究開発法人産業技術総合研究所 電池技術研究部門 シニアスタッフ

【趣旨】 現在、カーボンニュートラル達成するために二次電池の果たす役割が注目されている。その中でもリチウムイオン電池は、その高エネルギー密度や長寿命などから大きな期待が寄せられている。リチウムイオン電池は、スマホから電気自動車などの多くの電源として用いられているが、その構成材料や製造工程については様々で、まるでブラックボックスである。そして、現在もその中は研究開発や技術開発が進められているところである。

本セミナーでは二次電池であるリチウムイオン電池の基本的な構成から開発状況までを説明する。そして、その高性能化や安全性について理解を深めていただく。さらに、その多様性ととも製造工程を説明しながら業種連携の可能性などについて紹介する。

### 【プログラム】

- 二次電池におけるリチウムイオン電池の位置づけと市場展望
  - 二次電池におけるリチウムイオン電池とその多様性
  - リチウムイオン電池の主要部材の市場展望
  - 二次電池におけるリチウムイオン電池の位置づけとその課題
- リチウムイオン電池の高性能化のための技術動向と業界動向
  - 負極材料  
(負極構成材料の概要、技術動向や安全性など)
  - 正極材料  
(正極構成材料の概要、技術動向や安全性など)
  - セパレータ材料、電解質  
(セパレータ・電解質の概要、技術動向や安全性など)
- リチウムイオン電池の安全性の課題と開発動向
- まとめ

『リチウムイオン電池』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>